

関西大学文化会「落語大学」

“落語 in Hawaii” by 落語大学

～ハワイ在住日本人の方々に古典落語を披露～

日 程 : 3月5日(水)～3月11日(火) 場 所 : ハワイ・ホノルル

関西大学の学生で構成される文化会「落語大学」(学長:文学部2年次生 はらやまあつし 原山 敦 (芸名: かんだいていあかねまる 関大亭 茜丸、顧問: 亀田健二政策創造学部教授)は、3月5日、ハワイ公演を行うためハワイ・ホノルルに出発します。

これは、現在ハワイ在住で本学卒業生の方からの要請により、現地在住の日本人を対象に落語を披露するもので、2004年に始まり、途中1年の休演をはさみ今年で4回目の試みとなります。今回は3人の部員が参加し、ホームステイをしながら7日間で2回の公演を行います。会場ではそれぞれ約50人の観客が集まり、古典落語を楽しむ予定です。

初めて参加する商学部1年次生の学生は、「普段の公演とハワイとでお客さんの反応が違うかどうか心配です」とやや緊張気味。一方、昨年に続き2度目の参加で、今回、落語大学学長としてハワイ公演の準備を進めてきた原山さんは、「昨年のハワイ公演では、みなさんとてもおおらかで、温かく迎えてくれました。今年も、現地の方々とのふれあいを楽しみにしています」と意気込みを語ってくれました。

なお、関西大学文化会落語大学は、3月1日～2日の2日間、岐阜市内で行われる第5回全日本学生落語選手権「さくでん策伝大賞」(<http://www.sakuden.jp/taisho/index.htm>)にも出演する予定です。

記

- 1 日 程 3月5日(水)～3月11日(火)
- 2 場 所 ハワイ・ホノルル
- 3 参 加 者 文学部2年次生 原山 敦「芸名:関大亭茜丸(かんだいてい・あかねまる)」
法学部1年次生 中村 理「芸名:千里家宇乱(せんりや・うらん)」ほか
- 4 内 容 古典落語「饅頭怖い」「ろくろ首」「道具屋」「動物園」など
- 5 対 象 者 ハワイ在住日本人のみなさん
- 6 参 加 費 無 料
- 7 事 前 申 込 不 要

■ スケジュール

- 3月 5日(水) 大学集合(見送りの学生とともに空港へ移動)
関西国際空港出発、ハワイ・ホノルル到着
- 6日(木) 「関西大学落語大学ハワイ公演」
- 7日(金) 自由行動
- 8日(土) 自由行動
- 9日(日) 「関西大学落語大学ハワイ公演」
- 10日(月) ハワイ・ホノルル出発
- 11日(火) 関西国際空港到着

■ 関西大学文化会「落語大学」

関西大学「落語大学」は、昭和38年、関西大学国文学科主催による、秋期国文学会の一環として、国文学科と国文学研究会(学研)の共催による「落語大学」が開催されたことをきっかけに創設されました。出演者であった桂米朝、桂小米(後の桂枝雀)両師を囲んでの上方古典落語についての雑談会があり、その終了間際に先生から「誰か落語を研究するクラブを作らないか」と勧められ、その場にいた林省之介(浪漫亭呂蘭)氏ら数人が中心となって、同好会として結成されたのが落語大学のはじまりです。クラブ名も当初の呼称を受け継いで「落語大学」とし、当時の関西大学が5学部であったことから、観賞、実技、音響、創作などの5学部を設けました。そして昭和39年の新学期、新入生の勧誘を行い、真っ先に入部してきた当時2年次生の河村静也(浪漫亭ちっく・桂三枝)氏をはじめ数人の新入部員を獲得し、「落語大学」の活動が本格的に始まりました。

- 設 立 年 : 1963年(昭和38年)
- 現 部 員 数 : 34人
- 顧 問 : 政策創造学部 亀田健二教授
- 年 間 行 事 :

4月	新入生歓迎公演、落語大学入学式
6月	※すねかじり寄席(落語大学の名物公演のひとつ)
7月	関関立お笑い三都物語(毎年恒例の関学・立命落研とのジョイント公演)
8月	「落語の旅」(地元の人を招き公演を開催)
11月	千里寄席(関大の学園祭期間中に開催)
12月	若手公演(1・2年次生が中心となって開催) 引退公演(卒業生による、4年間の集大成となる公演)
2月	関大前公演(1回生による寄席)
3月	ハワイ公演

※次回「すねかじり寄席」は、2008年6月15日(日)ワッハ上方にて開催予定。

【この件に関するお問合せ先】
関西大学 総合企画室広報課 / 鶴丸、北谷
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 TEL:06-6368-0075 FAX:06-6368-1266
<http://www.kansai-u.ac.jp>